



2015年2,3月号

# 連絡用グループメールで話が進んだサッカーチームの応援Tシャツ作り。中心選手のママたちからの発案だったこともあり「うちの子は試合に出ないし」と一部から不満の声が上がりはじめました。



論理アタマが育つポイント

グループメールはあくまでも連絡用であることを明確に。そのうえで話し合いをする道筋を再確認・周知させましょう。

FC緑ヶ丘保護者各位

平成26年〇月〇日  
FC緑ヶ丘保護者会  
会長 ☆田〇子  
役員一同

「連絡用グループメールの取り扱いについて」①

いつのまにか、寒風の吹く頃となりました。今年も残りわずかですが、子どもたちは変わらず元気に練習に励んでおります。

さて、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、先日より連絡用グループメールにて、応援用Tシャツ制作についての提案が随分送られておりました。賛同される旨の返信もあるようですが、保護者会役員からの連絡ではないことをお知らせいたします。②

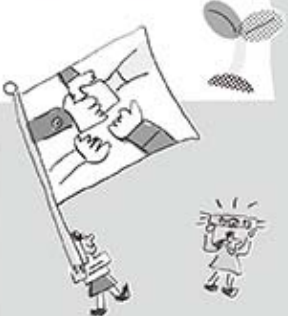
グループメールを使用するにあたっては、  
\*練習や試合についての連絡にのみ使用すること  
\*使用の際は、役員の方の了解を得ること  
\*すべてのご家庭が参加されているわけではないこと  
以上の留意事項をあらためてご確認ください。

なお、Tシャツ制作の提案については、年度末の総会にてあらためて話し合いたいと存じます。また、今後、保護者会へのご提案がある場合は定例の総会にて、もしくは役員までお知らせ下さい。③

皆様のご協力により、無事に年内の日程を終えることができましたこと、厚く御礼申し上げます。試合のために熱い声援を送って下さることが、子どもたちにとっても大きな励みになっていると存じます。

今後とも、なにとぞよろしく願い申し上げます。

なお、不明な点などありましたら、度々〇野まで、お知らせ下さい。



①手紙の趣旨をはっきりとさせるタイトルをつけましょう。チーム内に問題が起こったとしても、保護者の関心度は一律ではありません。きちんと読んでほしい内容であれば、文章の趣旨を一目瞭然にすることで注目度も高まります。

②発生している問題の概要、および、役員側の考え方と方針を明確に記します。

③不信感を抱いている保護者へのフォローも忘れず。

④あらためて、保護者に守ってほしいルールを明記します。

⑤一方の「Tシャツ制作」を提案した保護者のフォローも忘れず。そして、今後の保護者からの提案方法についての経過もつけておきます。



出口先生の小学生のママ向けサイトオープン！「クーンと伸びる、小学生の子カラ」<http://www.deguchi-hiroshi.com/kodomo/>

今月のお題  
書く技術4

連絡用グループメールで話が進んだサッカーチームの応援用Tシャツ作り。中心選手のママたちからの発案だったこともあり「うちの子は試合に出ないし」と一部から不満の声が上がりはじめました。

役員のリーダーシップが必要な場面。保護者会のあり方を示しましょう



小学生のうちは、塾でもスポーツでもある程度親がかかりになるのは仕方ありません。従来の電話連絡網よりも、メールやSNSのほうが簡便だという利点も理解できます。しかし、その目的と使用方法を誤ると、今回のような問題が起きてしまいます。最初の原因は連絡専用メールであったはずなのに、そこでするべきではない「話し合い」が行われてしまったというところでしよう。

近年、メールやSNSにおいて、コミュニケーショントラブルが増えたと聞きます。仲間内でおしゃべりする感覚で来しむうちはいいのですが、参加者がある程度の人数になると、その中にリーダー的な存在があらわれたり派閥ができたり……。現実さながらの人間関係が繰り広げられていくようです。

日本人は「同調圧力」に弱いと言われております。目立つグループが賛成しているとなると、本当はイヤだと思っても「仕方がない」と自分の意見を引込めしてしまうのです。「自分の子どもが試合に出られないからひがんでいる」と思われたくないならな

もし、グループ全員が参加しているメールだとしても、それはルール違反です。というの、同じタイミングでメールを見ているわけではありませんから、どうしても先にチェックや返信ができる人たちの意見が先行してしまうからです。

ただ、応援用Tシャツを作ることも自体は悪いことではないので、あらためて実現への筋道を示すことも忘れずに。保護者会には本来、善意によって構成されている集まりなので、問題解決も断片的である必要はありません。参加したい人が気持ちよく参加できる「話し合い」をもつことが、最善の策だと思われれます。

問題解決するためには、役員がリーダーシップを発揮して、「話し合い」ができるように、保護者会の交通整理をすることが必要です。まずは毅然とした態度で、役員側は「グループメールで進められたTシャツ制作の話は認めていない」とをはっきりさせます。そのうえで、グループメールの本来の目的と使用方法を再確認しましょう。

## ママのための日本語トレーニング vol.18

子どもの試合や大会の応援には、親としても力が入るもの。チームスポーツなら、保護者同士の結束も高まります。ただし、盛り上がりすぎると、周囲が見えなくなると、ときにはトラブルの原因になってしまうことも……。

おさら、ところが、時間がたつうちに、たまつた不満がどこからかふき出して、なにやら不穏な空気が深い始まる……。そんな事態も珍しくありません。

出口 汪 てくち・ひろし  
大学院生時代に予備校の教壇に立ち、独自の論理的解法を駆使した講義でたちまち人気を博し、現代文のトップ講師として30年以上にわたり、教え続ける。2002年に自らの経験の集大成として「論理エンジン」を開発。執筆した受験参考書の売り上げは累計600万部を超える。小学生向けの「出口汪の日本語論理トレーニング」シリーズ(小学生)が好評発売中。